

平成16年2月期 決算説明会

株式会社ワイズテーブルコーポレーション
(証券コード：2798 東証マザーズ)



平成16年4月23日

1. 平成16年2月期 決算報告

2. 平成17年2月期の見通し

3. < 参考 > 会社概要

平成16年2月期の業績について

(百万円)

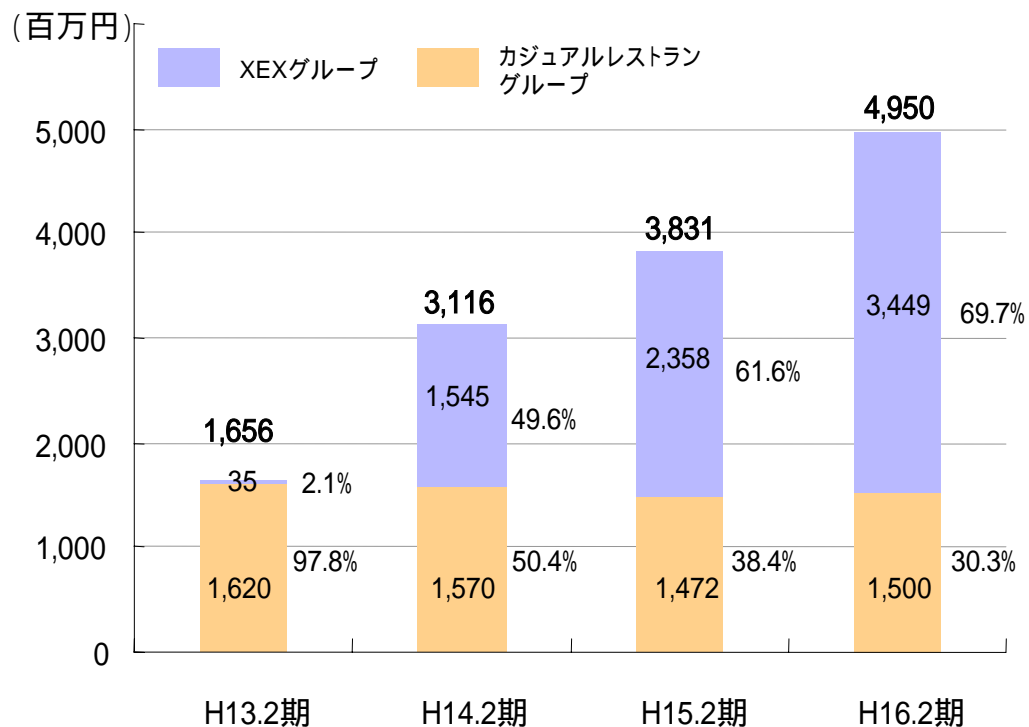
	平成16年2月期		平成15年2月期 (前期)		平成16年2月期 (予想)			
		構成比		構成比		構成比	予実差異	対実績比
売上高	4,950	100.0%	3,831	100.0%	4,898	100.0%	52	101.1%
売上原価	4,127	83.4%	3,241	84.6%	-	-	-	-
売上総利益	822	16.6%	590	15.4%	-	-	-	-
販売費および一般管理費	559	11.3%	376	9.8%	-	-	-	-
営業利益	263	5.3%	213	5.6%	266	5.4%	-3	98.9%
経常利益	256	5.2%	209	5.4%	250	5.1%	6	102.4%
当期純利益	126	2.5%	108	2.8%	142	2.9%	-16	88.7%
一株あたり当期純利益(円)	21,578.92	-	22,125.71	-	24,149.66	-	-	-
株主資本当期純利益率	27.3%	-	48.6%	-	-	-	-	-
総資本経常利益率	7.9%	-	9.1%	-	-	-	-	-
売上高経常利益率	5.2%	-	5.4%	-	-	-	-	-

- ほぼ、予算どおりの達成率
- 売上高は29%増収、経常利益は22%増益

数字は百万円未満切捨て
以下のページについて同様

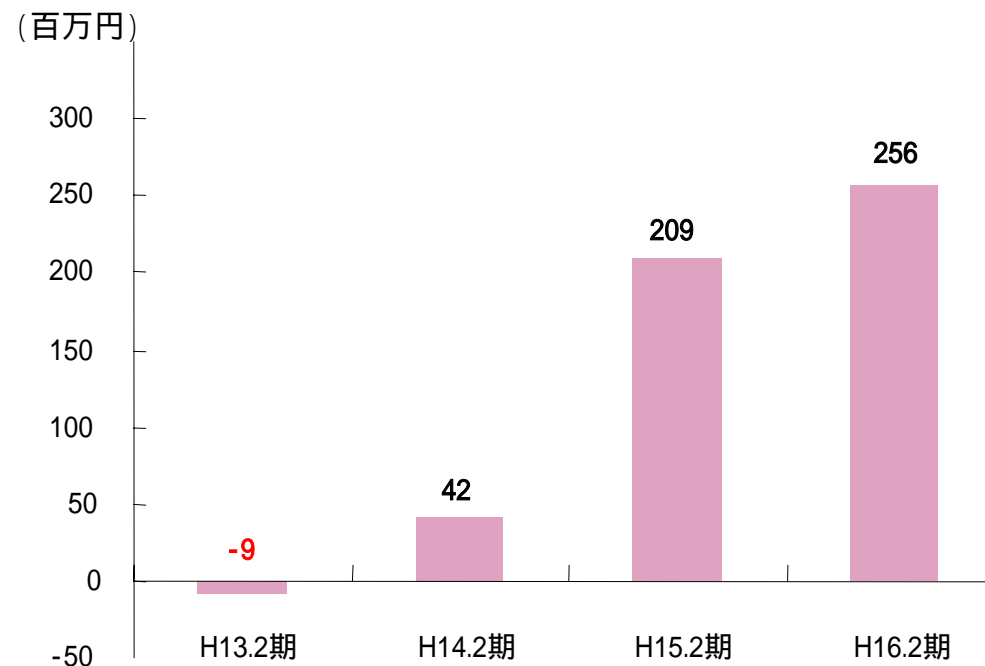
売上高の詳細 / 経常利益の推移

売上高の推移



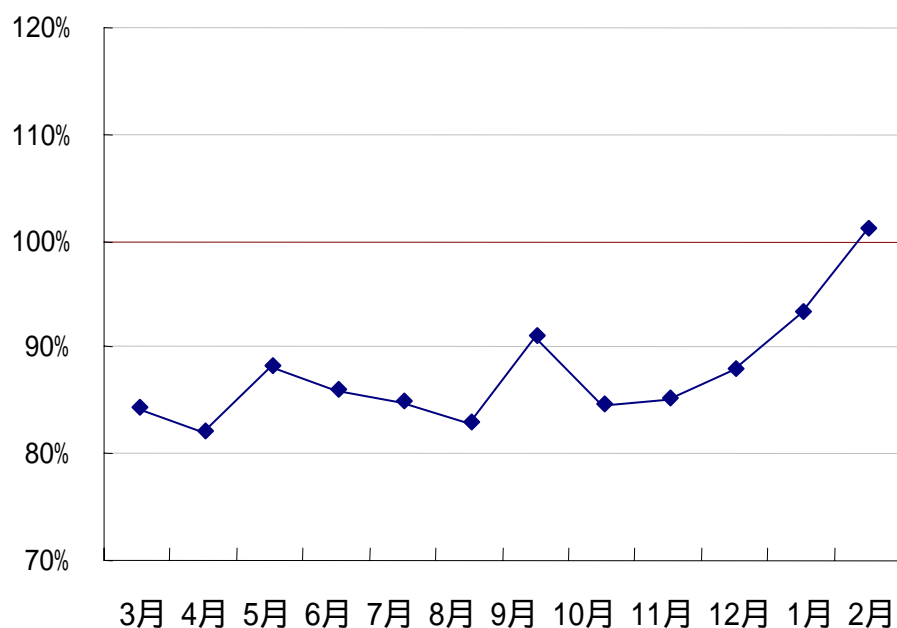
- 約30%の成長率で推移
- 六本木ヒルズ4店舗のオープンにより、XEXグループの割合が拡大
- カジュアルレストラングループについては、前期より微増

経常利益の推移

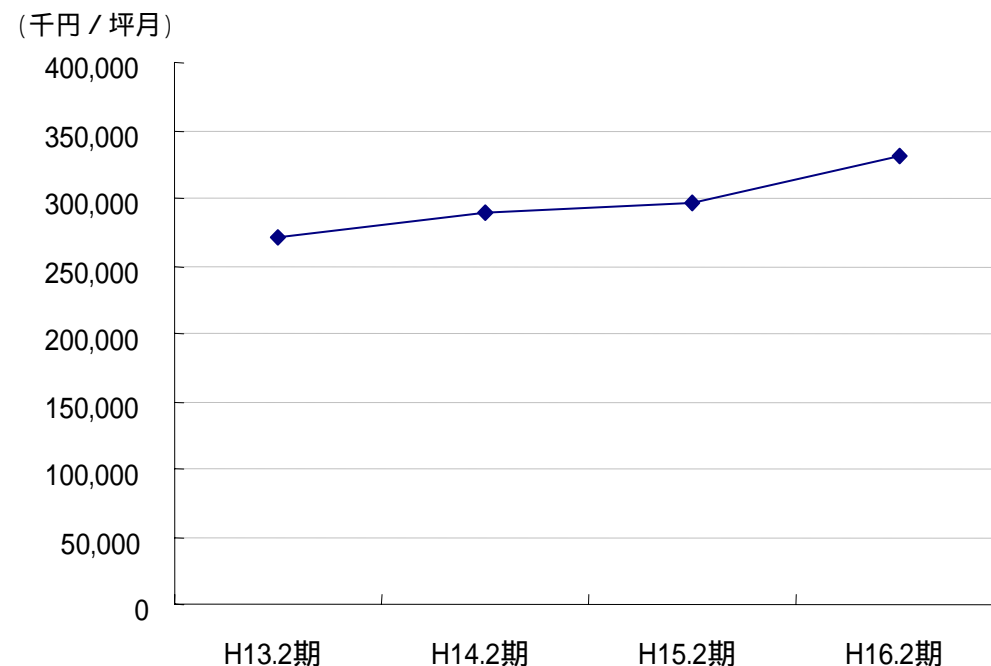


- 六本木ヒルズ4店舗の貢献により利益額が拡大したものの、六本木ヒルズ全体の工期遅延により、期初想定利益貢献には至らなかった
- 物販中心の新業態「LE CHOCOLAT DE H」(チョコレート専門店)は行列が絶えない店として有名になるほどの人気を得、想定以上の利益貢献となった

既存店前年比の推移



1坪当たり月平均売上高



- 上半期に関しては、六本木ヒルズ店舗とのカニバリゼーション(特にXEX代官山、XEX愛宕)が多少生じたこと、冷夏の影響等のため苦戦を強いられた
- 不採算店舗を2店閉店したこと、永田町の2店舗が前年を上回る売上を上げたこともあり、既存店の状況は回復しつつある

- 六本木ヒルズの出店により、坪効率は大幅に上昇した
- 今後も、業態転換等を行うことにより坪30万円を維持することを目指す

売上原価・販管費の明細

(百万円)

	H16.2期	売上比	前年比	H15.2期	売上比
売上高	4,950	100.0%	129.2%	3,831	100.0%
売上原価	4,127	83.4%	127.3%	3,241	84.6%
原材料費	1,244	25.1%		1,068	27.9%
労務費	1,271	25.7%		1,008	26.3%
地代家賃	752	15.2%		576	15.0%
事務消耗品費	189	3.8%		110	2.9%
売上総利益	822	16.6%	139.3%	590	15.4%
販管費	559	11.3%	148.7%	376	9.8%
給与手当	146	2.9%		99	2.6%
支払手数料	183	3.7%		102	2.7%

- XEXグループの売上比率アップによる原材料費の低下(対売上高前年比 2.8%)
- 大型新店のオープンに伴う消耗品費の増加(同+0.9%)
- 本部スタッフ強化、新店の立上げ準備等での人件費増加(同+0.3%)
- 「LE CHOCOLAT DE H」での利益分配金(支払手数料)が追加(同+1.0%)

貸借対照表

(百万円)

	平成16年2月期	平成15年2月期
資産合計	1,945	1,496
流動資産	1,042	685
現預金	707	440
売掛金	186	129
固定資産	902	810
有形固定資産	642	587
建物	389	395
器具備品	207	140
無形固定資産	37	5
投資その他資産	222	218
敷金及び保証金	210	181
負債合計	1,169	1,095
短期借入金	100	169
一年以内返済長期借入金	147	104
長期借入金	164	120
資本合計	776	401

- 上場に伴う公募資金調達により現預金増加
(267百万円)
- 並びに資本増強
(自己資本比率26.8% 39.9%)
- 資産合計で約500百万円増加
(総資産回転率 約2.5回)

キャッシュフロー計算書

(百万円)

	平成16年2月期	平成15年2月期
営業活動によるキャッシュフロー	361	184
税引前当期純利益	247	209
減価償却費	164	80
法人税等の支払額	-133	-43
投資活動によるキャッシュフロー	-360	-232
有形固定資産取得による支出	-323	-188
敷金・保証金増加による支出	-28	-39
財務活動によるキャッシュフロー	265	444
長期借入金による収入	200	200
長期借入金による支出	-113	-75
増資による収入	248	250
現金及び現金同等物の増減額	266	396
現金及び現金同等物の期首残高	440	44
現金及び現金同等物の期末残高	707	440

- 設備投資額が営業活動によるキャッシュフローとほぼ同額
- 増資による現預金の増加

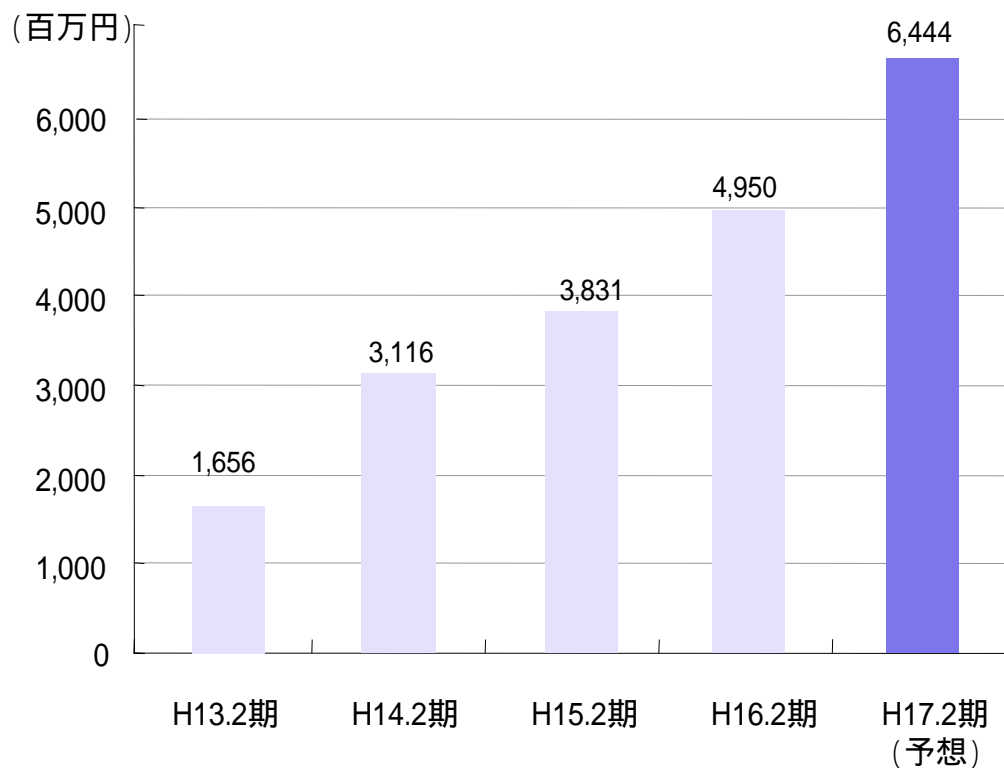
1. 平成16年2月期 決算報告

2. 平成17年2月期の見通し

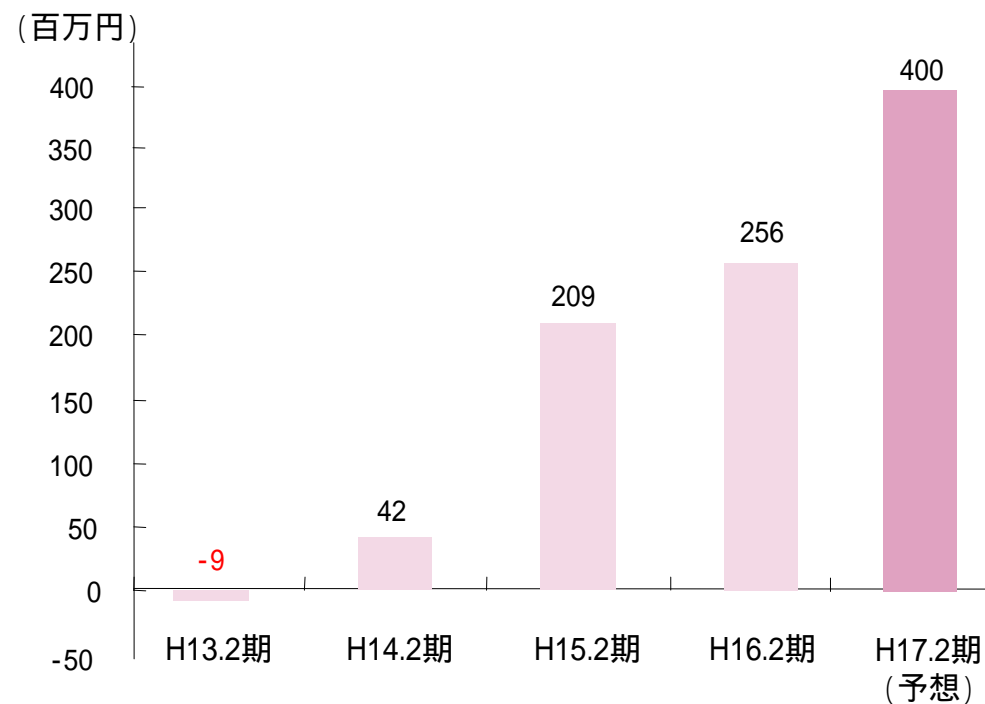
3. < 参考 > 会社概要

今期の業績見通し

売上高の推移



経常利益の推移



今期は30%の増収、56%の増益を計画

1. 新規出店

- 平成16年3月30日、名古屋セントラルタワーズに「The Kitchen Salvatore Cuomo」を出店済み
- 平成16年11月、大阪・西梅田に「XEX OSAKA(仮称)」を出店

2. 新規事業

- イタリアン店舗の主力商品である「ナポリピッツァ」の宅配事業を開始
- ブライダル事業の本格化
 - <ブライダル対応店舗>
 - 「XEX DAIKANYAMA」
 - 「XEX ATAGO GREEN HILLS」
 - 「XEX OSAKA(仮称)」についてもブライダル対応を前提とした店作り

3. 既存店対策

- 5年超の古い店舗のリニューアルを含めた既存店収益力の向上

4. リスク要因

- BSE、鳥インフルエンザの影響について
- 六本木ヒルズ事故の影響について

1. 新規出店

今期は、名古屋・大阪と地方の大都市へ本格進出。

2004年3月30日

「The Kitchen Salvatore Cuomo」



JRセントラルタワーズ(名古屋)

- JR名古屋駅ビル(JR東海)
- タワー13F (約110坪)
- オープン後の売上は堅調に推移

2004年11月上旬

「XEX OSAKA (仮称)」

XEX



ハービス・エント(大阪)

- 大阪駅前の再開発地区(阪神電鉄)
- レストラン棟の7F(約350坪)

両地区とも、各地域で最高レベルの立地



概要

- 「XEX ATAGO GREEN HILLS」、「XEX DAIKANYAMA」の2店舗で対応
- 「XEX OSAKA(仮称)」については、ウェディングをより重視した店舗作りを予定
- 組単価250万円、年間100組の開催が目標

ブライダルに加え、企業パーティ、ケータリング等も積極的に取り込む

2. 新規事業 デリバリー事業への進出

経緯 / 今期の計画

事業の経緯

- ▶ 昨年11月より既存店舗(永田町、代官山)で試験的に宅配を開始
- ▶ お客様の評判、客単価、リピート率、チラシの反応率等から、事業性が非常に高いと判断

今期の計画

- 今期、8～10店舗の出店を予定
- デリバリー専門店とイトイン併設店の2タイプ
- 売上高で400百万円の貢献
- 客単価は4000～4500円を想定(既存業者は3000円強)
- 当面は都内近郊の平均所得が高いエリアに集中出店
- 第1号店が4月23日(本日)白金にオープン

当社の強み

既存宅配事業との圧倒的な商品(力)の違い

当社のピッツァ	既存の宅配ピザ
<ul style="list-style-type: none">■ 窯焼きの本格的ナポリピッツァ■ ヘルシー、シンプル■ 子供のいる家庭～30代、40代まで幅広い層を対象■ レストランの味を家庭で味わっていただくのが基本コンセプト	<ul style="list-style-type: none">■ オープンで焼いたアメリカンピザ■ 油っぽく高カロリー■ 若年層向け■ あくまでジャンクフードとしての認知■ どの会社の商品も似たような味

「SALVATORE」のブランド力

ピッツァは総料理長 サルヴァトーレ・クオモの代名詞的存在
「XEX」や「PIZZA SALVATORE」等の既存レストランにおいても、
当社のピッツァのファンは数多く、品質・知名度は保障済み

参入障壁の高さ

- ▶ ピッツァ職人の育成
窯で焼くため、誰もが焼けるわけではない
- ▶ 当社オリジナル食材
キー食材であるモッツァレラチーズはイタリアの契約工場から毎週空輸している最高品質のチーズ
- ▶ 長年掛けて培ったレシピ
具材はシンプル。だからこそ違いが出る

3. 既存店対策

XEXグループ

- ブライダルを取り込みによる週末(特にランチ時間帯)の売上拡大

カジュアルレストラン
グループ

- 業態変更を前提としたリニューアル
 - イタリアンの旧業態を、現在最も勢いのある以下の業態に転換
 - 「PIZZA SALVATORE CUOMO」
 - 「The Kitchen Salvatore Cuomo」
- 組織体制の見直し・強化

- BSE、鳥インフルエンザ等の影響

- 六本木ヒルズの事故の影響

1. 平成16年2月期 決算報告
2. 平成17年2月期の見通し
3. < 参考 > 会社概要

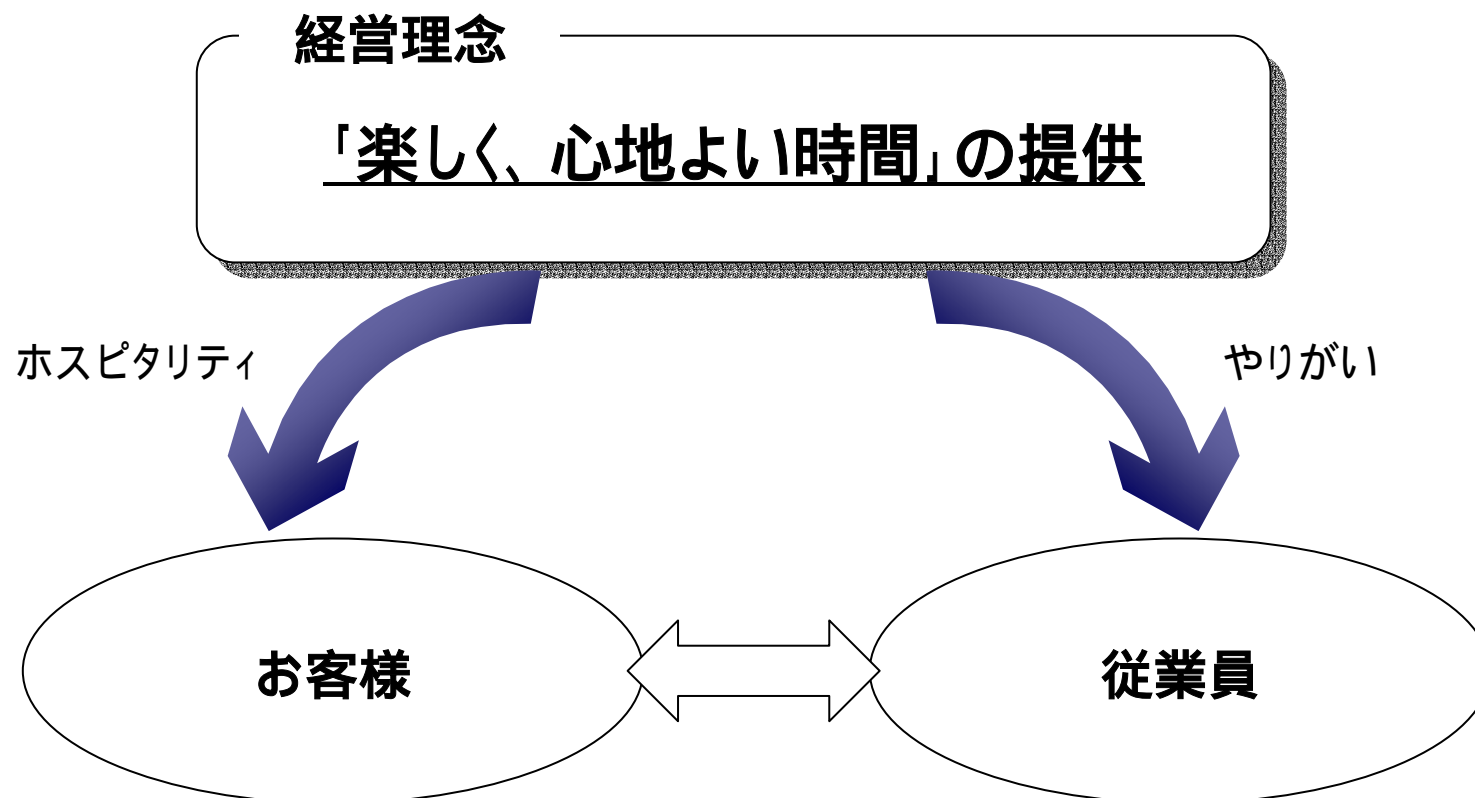


株式会社ワイズテーブルコーポレーション

社名の由来

- Yours Table(お客様の食卓)をプロデュースしていきたい
- 和食の「ワ」、イタリアンの「イ」で「ワイズ」

商号:	株式会社ワイズテーブルコーポレーション Y s table corporation
本社所在地:	東京都新宿区高田馬場2-18-6
設立年月:	1999年3月(決算期2月末)
資本金:	3億300万円(6,660株)
株主:	金山 精三郎 森ビル株式会社 第一生命保険相互会社 三井物産株式会社 他
代表者:	金山 精三郎
従業員数:	約500人(パートアルバイト含む)
年間売上高:	49.5億円(平成16年2月期実績)
店舗数:	18店舗(平成16年3月現在)
事業内容:	複合レストランを中心とした高級レストランの「XEXグループ」とより手頃な価格帯の「カジュアルレストラングループ」を中心とした飲食事業



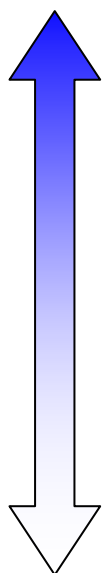
当社の事業領域と主な店舗ブランド

イタリア料理

和食

バー/カフェ等

高級



カジュアル



当社の沿革

「XEX CLUB HOUSE」



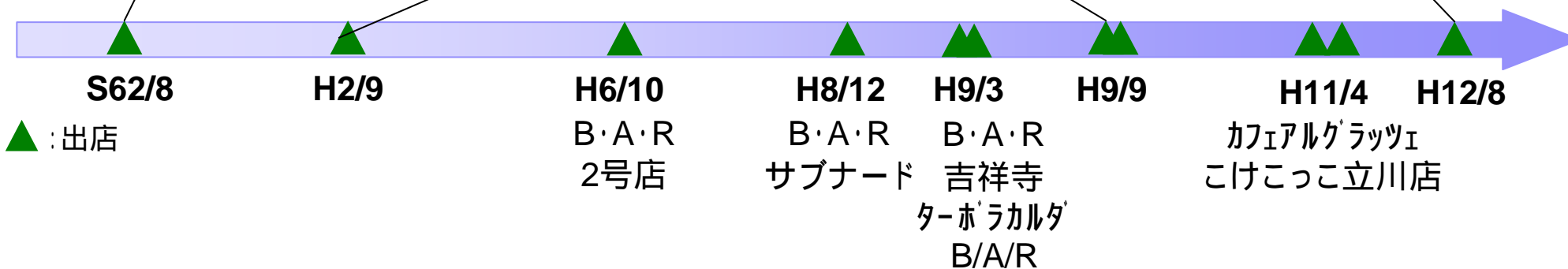
「伊太利亞市場B・A・R 本店」



「こけっこ 京都店」
「伊太利亞市場 B・A・R 京都」



「Salvatore Cuomo Bros. 青山」



伊太利亞市場
B・A・R

伊太利亞市場 B・A・R

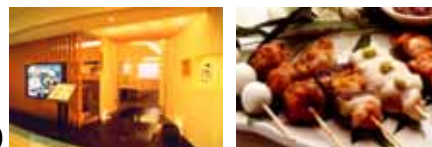
- 客単価 3500円程度
- 現在6店舗 (カフェアルグラツェ含む)
- ナポリの下町やイタリアのリゾート地にあるレストランをモチーフ
- 計り売りの前菜を主体とし、手頃な価格で本格的なイタリア料理を提供。イタリア語を多く使った接客、本場のカンツォーネシンガーによるパフォーマンス



こけっこ
こけっこ

炭火串焼 こけっこ

- 客単価 4000円程度
- 現在2店舗
- 備長炭を使って地鶏を焼き上げる
- 串焼き料理にイタリアンテイストをと加えた料理



当社の沿革

「XEX DAIKANYAMA」



「XEX ATAGO GREEN HILLS」



「PIZZA SALVATORE」
「Soba GIRO」



H13/1

H13/9

H14/12

03/4

「XEX ROPPONGI HILLS」



「The Kitchen Salvatore」



「LE CHOCOLAT DE H」



「日本料理 An」



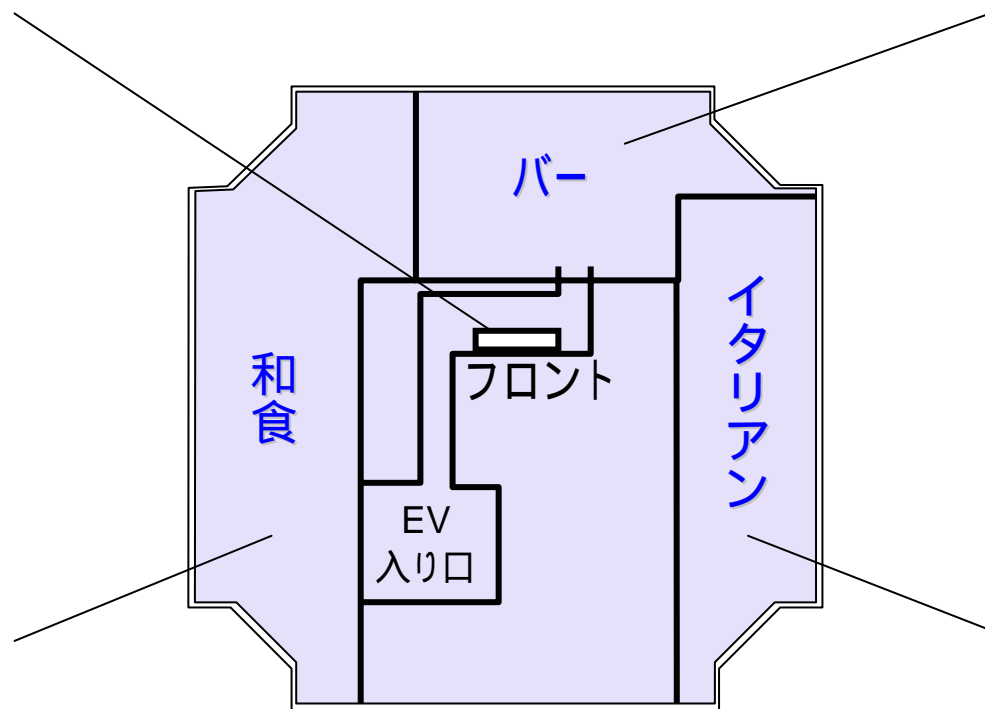
「毛利 Salvatore」

「XEX」の概要

フロント



XEX(複合店舗)の基本構成



バー 「The BAR」



- 客席数 40席
- 客単価 7,000円程度

和食 「An」



- 客席数 86席
- 客単価 15,000円程度

イタリアン 「Salvatore Cuomo Bros.」

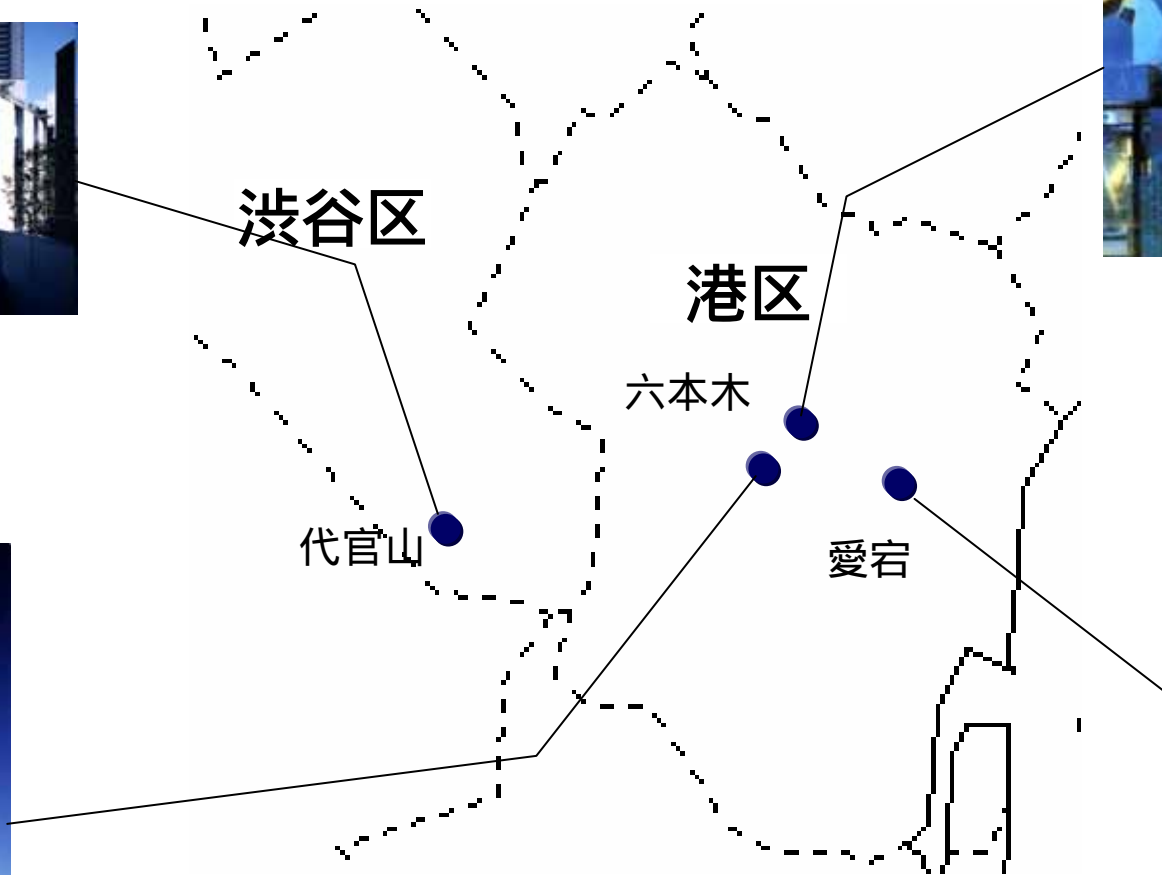
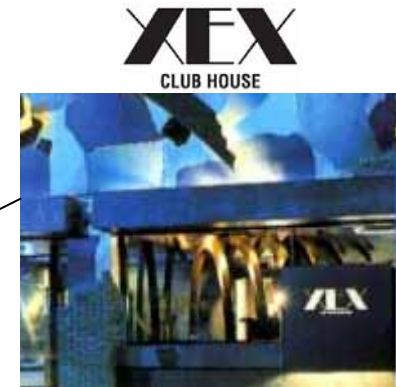


- 客席数 90席
- 客単価 15,000円程度

- イタリアンと和食があることでプライベート、ビジネス利用の両方に対応
- ウェイティング、アフター需要により、利益率の高いバーの業績が見込める

*客単価はディナー営業時のもの

富裕層の多い、港区、渋谷区に展開



XEX各店舗

各店舗のテーマ

1987年11月



XEX CLUB HOUSE

- 六本木の喧騒から逃れた隠れ家的な位置付け
- 決して奇を衒わない、上質で普遍的な大人の空間を提供
- 完全会員制により、細やかで目の行き届いたサービス/料理を実現

都会の隠れ家

2001年1月



XEX DAIKANYAMA

- プライベートアジアリゾートをモチーフ
- 水の流れるテラスを主体とした、開放的な空間を提供
- 陽気でリラックスした雰囲気にあった気取らないサービスとシンプルな料理

プライベート
アジアリゾート

2001年9月



XEX ATAGO GREEN HILLS

- N.Y.マンハッタンのpenthouseをモチーフ
- 地上180mからの夜景をベースとした空間デザイン
- 都会的でラグジュアリーな雰囲気に合った、洗練された料理/サービス

マンハッタンの
penthouse

2003年4月



XEX ROPPONGI HILLS

- 六本木ヒルズの文化都心というコンセプトに併せた店作り
- 六本木ヒルズ内に4店舗(イタリアン2店舗、和食、ショコラトリー)を個別に出店し、エリア全体としてXEXを構成

文化都心

イタリアン

伊太利亞市場 B・A・R

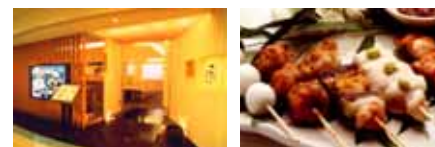


伊太利亞市場 B・A・R

- 客単価 3500円程度
- 現在6店舗(カフェアルグラツィ含む)
- ナポリの下町やイタリアのリゾート地にあるレストランをモチーフ
- 計り売りの前菜を主体とし、手頃な価格で本格的なイタリア料理を提供。イタリア語を多く使った接客、本場のカンツォーネシンガーによるパフォーマンス

和食

炭火串焼 こけこっこ



炭火串焼 こけこっこ

- 客単価 4000円程度
- 現在2店舗
- 備長炭を使って地鶏を焼き上げる
- 串焼き料理にイタリアンテイストをと加えた料理

PIZZA CUOMO SALVATORE



PIZZA SALVATORE

- 客単価3500円程度
- 現在1店舗
- お客様のニーズに合わせて使ってもらえる、便利なピッツェリア
- デリバリー、テイクアウトも可能
- 多店舗展開に向けた、パイロットモデル

Soba GIRO



Soba GIRO

- 客単価 4000円程度
- 現在1店舗
- スタイリッシュな空間の蕎麦ダイニング
- 朝から深夜までの営業